行事報告　　（イベント）

報告者：荒井　皓至

行事名	イベント
実施日時	2018年　12月　8日（土）
場所	プラザコム
スタッフ参加者	フリー　中尾、児玉　2名 1班　平山（元）、宮川、木村（俊）、村上、松田（輝）、橘、溝部、斎藤（志） 吉田、荒井、大地（敬）、藤原（泰）　12名 2班　松田（秀）、松生、大橋、小童、多田、小林、森本、西岡、竹内　9名 3班　軸屋、永田、沼田、青山、新宅、石原、藤野、上條、中谷　9名 合計　32名
来場者	大人（名）　子供（名）　計（名） 午前　7　14　21　呼込み2名含む 午後　9　9　18 合計　16　23　39
報告事項	初雪の便りも届き、朝から厳しい季節風が吹く、冬晴れである。 寒さで気にしていた出足だが、朝礼中に可愛い来場者が顔を覗かせた。 出足も好調である。 作品はミニツリー・ミニリース・落ち葉の貼絵・フクロウ笛・サンタクロース・自由工作の6ブースである。 スタッフの行き届いた材料準備よろしく、ミニツリーに赤や白の実を挿し込むだけで、作品の雰囲気が出て、子供たちに満足感を与えている。 他の作品も同様で諸材料並びにキットの出来映えレベルは高い。 やる気を起こさせる・やれば見栄えする・満足感が得られる。時宜を得た企画が、工作をエンジョイさせている。驚いたことがある。幼児と伺える来場者が斜め切りした木を盤木に建て、根元周辺にドングリ並べて立て、目鼻を取り付けようとようと難儀していた。グルーガンで手助けした。 不足材を思いついたので色物の材料を取りに行き、席に戻ったが幼児は見つからなかった。幼児には大胆な自然工作は既に出来上がっていたのである。老婆心は出来映えを濁らすことを反省した。 今イベントは、会長が作成したポスターを早々と掲示して頂いた。効果のほどは定かではないが、上表の来場者に楽しんで頂いた。
追　記	指導者の企画力、呼応してスタッフの行き届いた諸準備。その良さが集大成され、楽しい作品を提供することが出来ました。材料収集・素材加工等多くのスタッフに御尽力頂き、深くお礼申し上げます。12月14日（金）安倉ふれあいサロン「やまぼうし」のイベントが計画されております。年末のご多忙下、宜しくご協力願います。

ぷらざこむ親子ふれあい工作

撮影:石原